

3.20

ROUTINE

BEFORE/AFTER

健太郎さん

My Films

西園さんは今日も

セントキルダ映画祭短編作品

「スイッチバック」スピンオフ作品

3.21

利用規約の男

消しかすの花

捨てといて 捨てないで

平成居酒屋～月の光～

かく恋慕

今、だからこそ、映画に、希望と未来を。

全国から応募のあった自主映画69点を審査の上、厳選したセレクト10作品と招待作品を上映。  
監督や関係者によるトークセッションも予定しています。  
生きる喜びや今伝えるべきメッセージが込められた選りすぐりの映画を上映します。  
あなたも一緒に、とびきりの映画体験を！



Obu Film Festival

映画に、恋をしよう。

# おおぶ映画祭2021

～映画の可能性は、あなたの可能性～

## 2021.3.20(土).21(日)

(20日12:30～18:00 / 21日12:00～15:45) ※開場30分前

愛三文化会館 もちのきホール (愛知県大府市 明成町1-330)

フリーパス(2日間有効) 前売800円、当日1,000円 ※小学生以下無料

定員400名

2月18日(木)よりチケット発売

チケット取り扱い窓口/愛三文化会館 8:45～

～お願い～

- ・館内ではマスクの着用、入場前に検温と手指の消毒をお願いいたします。
- ・当日検温時に発熱(37.5度以上)及び頭痛や咳などの症状がある方はご入場いただけません。
- ・ソーシャルディスタンス確保のため間隔を空けた座席の配置となりますのでご了承ください。

詳細は  
おおぶ映画祭  
ホームページ、  
SNSにて  
チェック！



主催: おおぶ映画祭運営事務局、Future Cinema Project、愛三文化会館、大府市 協賛: 愛三工業株式会社、株式会社豊田自動織機、広川レディスクリニック

お問い合わせ: おおぶ映画祭運営事務局(愛三文化会館内) ☎0562-48-6151

### プレ上映会開催決定!

入場  
無料

2月27日(土)13:00～16:30 ぐちなしホール  
前回の映画祭セレクト作品を中心に4作品を上映します。



生きる喜びや  
今伝えるべき  
メッセージが  
込められた、  
選りすぐりの  
映画を上映。



**ROUTINE**

21分 監督:宮原 拓也

無くなテツは四六時中ジャグリングに明け暮れ、恋人に家を追い出されてしまう。一方、片足の悪いミドリは、公園清掃20年。ひねくれた性格で、新たに清掃員としてきたテツにも、いつものいびり。しかし、ある時テツが掃除用具を器用にジャグリングするのを目撃。清掃にその要領を活かせることに気づく。テツとの一風変わった仕事のやりとりは、彼女にとって密かに楽しみになっていく。



**BEFORE/AFTER**

11分 監督:GAZEBO

2020年1月。この後、世界中に新型コロナウイルスが蔓延することなど知る由もなく、川久保晴は一人芝居の脚本の締め切りに追われていた。そこに突然、もう一人の自分と名乗る者が現れる。彼女は一体どこからなんのために現れたのか。



**健太郎さん**

35分 監督:高木 駿輝

斎藤家は一軒家で暮らす4人家族。そこに住む赤の他人“健太郎さん”。奇行を繰り返す彼を“崇拜する”斎藤家。そんな歪に保たれた日常は彼の“失踪”によって亀裂が入る。彼は誰なのか、目的は何なのか。一つの“真実”の先に、想像を絶する“絶望”が！壊れた日常と、交錯する人々の負の感情を描くことで、現代を生きる私たちに警鐘を鳴らす、ノンストップのホラーサスペンス短編。

**3/20 上映** **特別作品**

大府市制50周年記念映画  
「スイッチバック」  
スピンオフ作品  
監督:岩田隼之介



**セントキルダ映画祭  
The Egg**

9分 監督:Jane Cho

退屈で寂しい生活を送る一人の少女があることを決心する。それは…。異国の雰囲気漂うダークコメディ。オーストラリアのポートフィリップから届いた台詞なしのショートフィルム。2020年セントキルダ映画祭 短編部門最優秀賞



**My Films**

45分予定 監督:藤谷 東

一軒の農家で共同生活を送る四人の技能実習生。彼らが撮影した日本で過ごす日々の連なり。それらを集めて繋ぎ合わせ、映画が生まれました。



**西園さんは今日も**

70分 監督:蒲生 映与

子供の頃のトラウマから、深く精神を患う大野圭一郎。大野に関わることになった医学生・西園紗良は、精神的に不安定な大野に振り回される。二人は精神疾患の原因を探ろうとするが、辛い体験から精神を守るため、大野の記憶は多くが抜け落ちていた。そんな中、わずかに思い出した高校時代の記憶に快方の糸口をつかんだ二人は、高校時代の同級生に会いに行くが…。



**利用規約の男**

14分 監督:高島 優毅

新人編集者・小野田は先輩編集者・北村の呼び出しにより、差し入れを届けに憧れの小説家・星の自宅を訪ねる。原稿の締め切りは1時間後に迫り、追い上げをかける星。憧れの作家の執筆現場に喜ぶ小野田だったが、そこで書かれていたものは小説ではなく…。時代の波に翻弄され、己のピークもとうに過ぎ、それでも書くことを諦めない男の現在地を描いた短編コメディ。



**消しかすの花**

19分 監督:小池 匠

小学4年生の波田樹は友達の花拓実たちと先生にイタズラをしていた。ある日、それが先生にバレてしまい、呼び出された樹は思わず、一緒にイタズラをしていた友達の名前を言ってしまった。友達の反感をかってしまった樹は仲間外れにされてしまい…。



**捨てといて 捨てないで**

30分 監督:山口 森広

ホテルに務める長澤ナナコは、部屋の清掃時のゴミ捨て問題に悩んでいた。飲みかけのペットボトル、薬の殻、ガーゼ…。これらはゴミなのか？捨てるか捨てないかの価値感はあるそれぞれ。次第にそれが人間関係にも連鎖していき…。「捨てられるのは、私？」ゴミかそうでないかという小さな争いから、永遠に分かり合えない人間の価値観までを描く、脳内論争コメディ映画！



**平成居酒屋〜月の光〜**

33分 監督:上島 大和

2025年の日本。大阪万博中止、水道民営化、憲法9条改正、原発再稼働…。そんな状態でも居酒屋は変わらず営業している。そこへやって来る客や従業員を通して日本の様々な社会問題をコミカルに描く。



**かく恋慕**

50分 監督:菱沼 康介

「もぉーいいかい？」夫婦でかくれんぼ。妻アリカが鬼、彼女はすごく鼻がきく。夫コウキは匂いを辿られまいと頭を捻る。ある日、夫から嫌な匂いがした。アリカは変わっていく夫の匂いに苦しむ。その姿を見て、コウキは妹カスミにある頼みごとをする。見えない匂いで愛を描く、挑戦的ラブストーリー。

**【上映スケジュール】**

※各作品の上映後にトークを予定しています。当日の進行により時間が前後する場合があります。

**3.20(土) もちのきホール**

12:00~	開場
12:30~	「スイッチバック」スピンオフ作品
12:55~	「ROUTINE」(21分) 「BEFORE / AFTER」(11分)
13:40~	「健太郎さん」(35分)
14:25~	休憩(15分)
14:40~	セントキルダ映画祭短編作品 「The Egg」(9分)
15:00~	「My Films」(45分予定)
15:55~	休憩(15分)
16:10~	「西園さんは今日も」(70分)
17:30~	トークセッション
18:00	終演

**3.21(日) もちのきホール**

11:30~	開場
12:00~	「利用規約の男」(14分) 「消しかすの花」(19分)
12:50~	「捨てといて 捨てないで」(30分)
13:30~	「平成居酒屋〜月の光〜」(33分)
14:10~	休憩(15分)
14:25~	「かく恋慕」(50分)
15:25~	トークセッション
15:45	終演

【会場までのアクセス】  
愛三文化会館(大府市勤労文化会館)  
〒474-0056 愛知県大府市明成町1丁目330番地  
TEL:0562-48-6151  
◆JR共和駅下車 西口から徒歩10分



おおぶ映画祭ホームページにて  
各作品の予告編をチェック!

